

見どころ1

つがおかんのんじゃっこういん

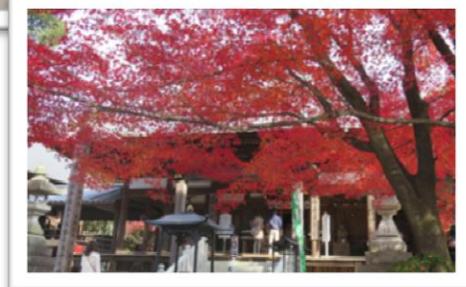
【継鹿尾観音寂光院】

真言宗智山派の寺院。

愛知県下最古の千手観音を本尊とする霊場で、そのお姿は本堂で拝むことができます。



また、「尾張のもみじでら」と呼ばれるほどの美しい景観を誇り、約1000本といわれるもみじの木は巨木が多く、葉も細やかなため、色鮮やかに染まった紅葉は見ごたえも充分です。春は桜、夏は青もみじ、秋は紅葉、冬は雪景色…四季折々の景色で参拝者を癒してくれます。



弘法様を中心に周りを十二支が囲んだ展望台からの景色もとても見晴らしがよくお奨めポイントです。

見どころ2

【チャート】



今日のコースのあちこちでこのような岩肌を見ると思います。これは『チャート』と呼ばれる堆積岩の一種で、遙か遠い昔、海中に生息していた放散虫の遺骸が堆積してできた岩石です。

ここ犬山のチャートは砂や泥のような不純物が混ざっていないことから 1億数千万年ほど前のジュラ紀とよばれる中生代に、遠く離れた温かい深海で形成されたものであると考えられ、1年間に3cmずつ動いているフィリピン海プレートに乗ってやってきて大陸にぶつかり、その周りを取

犬山近辺の地質分布



犬山市のおすすめスポット 【犬山城】



犬山城は豊臣秀吉が生まれた天文6年（1537）、織田信長の叔父である織田信康によって創建された、**現存する日本最古の木造天守**です。
この美しい城は『白帝城』とも呼ばれています。

犬山城から
見えました！

観覧者の奥の山が、
今日登った **継鹿尾山 !!**



周囲を確認できるよう天守最上階を取り巻く回廊（廻り縁）があり、天気の良い日には、美しい木曾川の眺めや、御嶽山、岐阜城、名古屋駅ビルなど山あり川ありの絶景が見渡せます。

【城郭構造を残した風情ある町並みの城下町】

犬山城下町は犬山城の築城に伴い、もともとあった町を整備して作られ、町の中央部に町人町を置き、それを囲むように侍町を配置したほか、城下町の外周を木戸や堀、土塁等で取り囲む総構えの城下町として守りを固めていました。現在も江戸時代と変わらない町割り（町の区画）がそのまま残り、江戸から昭和までの歴史的な建造物が立ち並びます。古い町屋やお屋敷、山車蔵など見どころも豊富ですが、インスタ映えするスイーツや食事処が点在し、魅力いっぱいの城下町です。

見どころ3 江戸時代、名古屋宿には五街道である東海道も中山道も通っていませんでした。そこで、尾張藩が独自に名古屋城下から中山道の伏見宿までをつないだ街道が、上街道（木曾街道）と下街道で

【善師野宿】

今回のスタートの地、善師野はかつて上街道の宿場町としてにぎわった場所です。今は往時をしのぶ建造物は数少ないですが、ルート途中に善師野宿の概要図の看板がありますので、見比べながら歩きましょう。

